



浅野 健司 市長

浅野 健司 Kenji Asano  
1972年、各務原市萩原町出身。自動車ディーラーでの勤務を経て、2001年に各務原市議会議員選挙に初当選。3期12年務め、副議長、副議長、常任委員長などを歴任した後、2013年に各務原市長選挙に初当選。現在3期目。

「このまち応援チケット」には、市民の方々に市内の事業者を応援してほしいという思いを込めています。現在、商工会議所の会員数だけでも3千社を超えています。また、このまち応援チケットを通して、地元企業の魅力を知っていただきたいと思っています。

事業者のなかには、今回の事業をきっかけにたくさんの人から選んでもらえるように、自身の事業を工夫し、魅力を発信されているところもあると思います。温めていたアイデアを形にしたり、これまで取り組んできたことを名物としてPRしたりとお店自体がパワーアップする機会にも

「このまち応援チケット」はその一つ。ぜひ応援したお店に来店していただき、直接声をかけていただきたいと思います。市民の皆様への思いと行動が、各務原市を元気に、勢いのあるまちにしていくと考えています。ぜひ協力をお願いいたします。



「がんばれ!」というエールが、  
「がんばるぞ!」という意気込みへ!



「今回、クラウドファンディングを活用していますが、どのような印象をお持ちでしょうか?」

「もともと、各務原市・関市・美濃加茂市で3市広域連携をしてきた中で、2015年から「FAVOR美濃国」というクラウドファンディングのプロジェクトも行ってました。こんなことをやってみたい」と強い思いを持っておられる方が

いる一方、内容によっては資金調達が進まない状況があります。このように新たな分野にチャレンジする方に対して、応援したいという方が増えるのは、とてもいいことだと思っています。

また、クラウドファンディングのいいところは、単純に資金面だけではありません。私は選挙で選ばれて市長として仕事をしていますが、たくさんの方から応援の声を励まされています。それだけ

の方が応援してくれているかがわかるのは、前へ進む力になります。

「このまち応援チケット」には、どのようなことを期待されていますか?」

「このまち応援チケット」には、市民の方々に市内の事業者を応援してほしいという思いを込めています。現在、商工会議所の会員数だけでも3千社を超えています。

「2022年度はどのような年を目指しておられますか?」

私は毎年1月に年頭の一字を書いているのですが、今年は「勢」という字を書きました。年明けから新型コロナウイルスによりブレーキがかかりましたが、これから5〜12歳、あるいは3回目のワクチン接種が進んでいく状況です。コロナの収束が見えないところではあります。皆様と一緒に「勢い」を取り戻し、少しずつ平時の状態へしていきたいと思っています。

そこで、今年度の予算は「明日へつなぐ、みんなに優しい予算」と題し、人とつながりつくりをしながら、皆様が一緒に頑張っていただけたら、市政をしていきます。さまざまな施策に目を通していただき、多くの方に参加いただきたいと思います。

# KAKAMIGAHARA FUNDING

## 各務原市プレミアム付商品券 このまち応援チケットの支援方法



- 1 スマートフォンの場合**  
下記のQRコードを読み込む。
- 2 「各務原市プレミアム付商品券」のキャンペーンサイトが表示されたことを確認。ピンク色のバナーが目印です。**
- 3 プロジェクトページをスクロールし、「対象店舗」をタップ。**
- 4 支援したい店舗を探し、「店舗番号と店名をコピー」をタップ。下部の「キャンペーンファイヤーで購入する」でプロジェクトページに戻ります。**
- 5 「プロジェクトを支援する」をタップ。**
- 6 5,000円にをし、「お支払い方法を選ぶ」をタップ。**
- 7 支援金額を確認。  
⚠️注意⚠️  
上乗せ支援は入力しないでください。**
- 8 お支払い方法を入力。  
※クレジット決済以外も選択可能です**
- 9 備考欄に④でコピーした「店舗番号・店舗名」を必ず入力し、「確認画面へ」をタップ。登録内容を確認し完了をタップしたら支援完了。完了後、ご登録のメールアドレスにメールが送信されます。**
- 10 5,000円を超えて支援する場合・新たに他の店舗を支援する場合は、手順④に戻り、再度決済を行ってください。**



※決済ごとに220円手数料が必要ですが、※同じ店舗に複数支援をする場合も同時に、1セット毎の決済が必要です